










心房細動用 アブレーション手術を受けられる患者様へ(鎮静)

※検査・治療内容によって時間が前後する場合があります。

	検査前日	検査当日		検査後
		(検査前)	(検査後)	
目標	・検査について理解できる	・穿刺部に問題が無い ・胸部症状 ・所見がない ・バイタルサインが安定している ・不整脈の再発がない		
点滴 内服 処置	動脈の触れを確認します。 足の付け根を除毛します。 内服: インスリン:	検査前日より点滴を行います。 当日朝にも点滴を行います。 内服: インスリン: 	圧迫固定をし、止血のため砂嚢を乗せます。 帰室後4時間後、砂嚢を看護師が外します。 圧迫帯は医師が外しますので、自分では外さないようにして下さい。 	翌朝に、足の穿刺部の圧迫帯は医師が外します。 
検査		心電図・採血・レントゲン・血圧脈波など 		
活動	院内は制限ありません。	病衣に着替えます。  眼鏡・時計・義歯等はずしていきます。 血栓予防のために、弾性ストッキングを装着します。	起き上がる、足を曲げる行為は禁止です。 徐々に安静が解除になっていきますので、どのくらい動いて良いかは、看護師にお尋ね下さい。	朝食時は座って食事をして良いですが、立ってはいけません。 医師の診察後に動けるようになります。 動けるようになれば、弾性ストッキングを外して良いです。その後、元の安静度に戻ります。
食事	通常 	朝食: 昼食: 夕食:	造影剤を排出するために、水分は多めに とってください。 (ただし、水分制限がある方は、 制限内で摂取して下さい) 	★食道の違和感や痛み等あればお知らせ下さい。 ★術後1ヶ月程度は、のどごしの良いものを摂取し、 固いものは避けて下さい。 ★食道粘膜を保護するお薬を、1ヶ月程度内服する ようになります。
清潔	シャワー浴可	術後はシャワー浴不可		シャワー浴可 
排泄		検査前に尿の管を入れます。	術後翌朝9時頃に尿の管を抜きます。	
その他	T字帯(ふんどし)を売店で購入して下さい。	医師が術前に、口内と歯の状態を確認します。	穿刺部が腫れてきたり、出血してきた場合もすぐにお知らせ下さい。 その他、胸・頭が痛い、気分が悪いなど体調に変化がある場合もすぐにお知らせ下さい。	